

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 特任教員公募要領

1. 公募人員：特任教授、特任准教授又は特任助教（リサーチ・アドミニストレーター）2名
2. 採用予定日：令和6年4月1日以降のできるだけ早い時期
3. 勤務形態：特任教授又は特任准教授又は特任助教（任期は原則5年、単年度ごとに雇用更新）
※引き続きの本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲での任期となります。
4. 勤務地等：金沢大学角間キャンパス（石川県金沢市角間町）
5. 所属：金沢大学先端科学・社会共創推進機構
<https://o-fsi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>
6. 業務内容：
社会共創推進グループのURAとして、金沢大学全体の研究力強化に資する以下の業務に従事していただきます。
 - (1) 学内の技術シーズと学外のニーズのマッチング支援
 - (2) 大型産学連携共同研究の企画及びプロジェクト・マネジメント
 - (3) 上記を行うために必要な情報収集及び各種データ分析
 - (4) 大学の産学官連携強化に資する取り組みの企画立案
 - (5) その他（大学発ベンチャーの支援など）
7. 就業時間：専門業務型裁量労働制
8. 給与等：年俸制とし、国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給されます。
9. 社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入
10. 応募資格
修士以上の学位を有し、これまでの研究経験・業務経験等を活かした産学官連携業務に強い関心・意欲をもつ者。（修士の学位取得が見込みの場合、その時期を明記すること。）
なお、以下の経験・能力を有することが望ましい。
 - 1) 大学等の研究者や企業・自治体等の関係者との円滑な協働ができる優れたコミュニケーション能力
 - 2) 大学等においてURA（産学官連携CDを含む）もしくはそれに類する実務経験
 - 3) 製薬企業やバイオ系ベンチャー企業での研究開発・研究支援等の実務経験
 - 4) モノづくり企業やモノづくり系ベンチャー企業での研究開発・研究支援等の実務経験
11. 提出書類（全て様式任意、各1部）
 - 1) 履歴書
（顔写真を添付し、高校卒業後の学歴・大学卒業後の職歴を記すこと。
またE-mailアドレスを記すこと。）
 - 2) 業務経歴書
 - 3) 研究業績リスト
 - 4) これまでに実施してきた研究、研究開発プロジェクト、研究開発マネジメントなどの内容（2枚以内）
 - 5) 着任後の抱負（1,200字程度）

※応募書類は、全て E-mail にて送付してください。

※5MB を超えるファイルは受け取れないため、超える場合は別途アップローダーを利用してください。

メールのタイトルは「先端科学・社会共創推進機構 特任教員応募書類（社会共創推進グループ）」と入力願います。

なお、応募書類提出時には、事務担当から必ず受領の旨を返信します。送信後、1 営業日経っても返信がない場合は、「14.書類提出先及び問合せ先」へお問い合わせください。

※応募書類は当方にて個人情報に留意して処分し、返却はしません。

12. 応募締切：令和 5 年 12 月 13 日（水）17 時（必着）

13. 選考方法：第一次審査 書類審査

第二次審査 面接（プレゼンテーション等）

※面接のための交通費は支給しません。

なお、オンラインにより実施する場合があります。

※一次審査終了後、面接の必要な方に連絡いたします。

※二次審査終了後、応募者全員へ書面又は電子メールにより合否を通知します。
（令和 6 年 2 月上旬以降予定）。

14. 書類提出先及び問合せ先：〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学 研究・社会共創推進部 研究推進課 研究推進総務係

E-mail : rfssi@adm.kanazawa-u.ac.jp 電話：(076)264-6092

15. その他：

1) 特任教員の就業規則は、下記 URL からご覧ください。

「国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則」

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

2) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。

詳細は下記 URL をご覧ください。

<https://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

3) 先端科学・社会共創推進機構では、URA のスキル向上のため、一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構が実施する URA スキル認定制度の利用を推奨しています。

<https://www.crams.or.jp/>

4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、先端科学・社会共創推進機構では女性研究者・URA の積極的な応募を歓迎します。